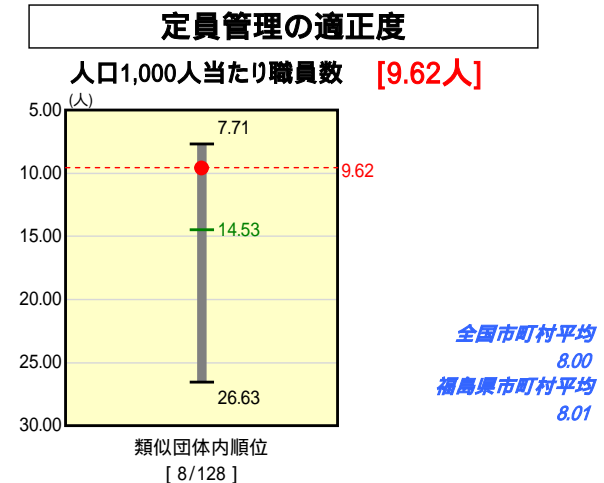
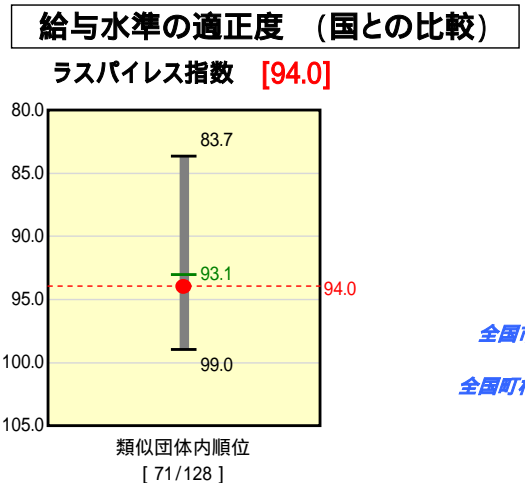
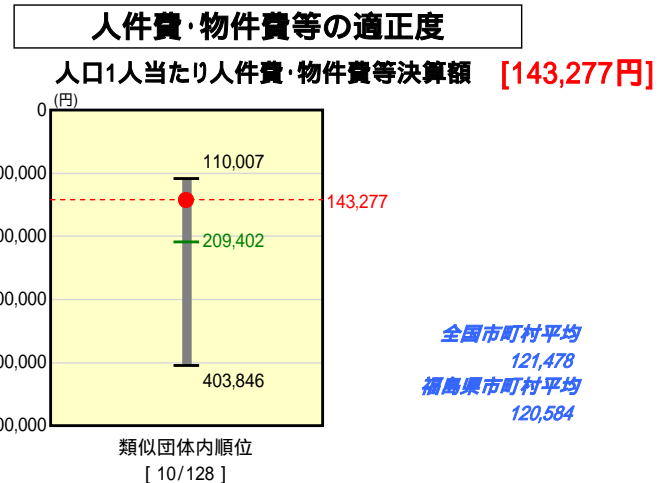
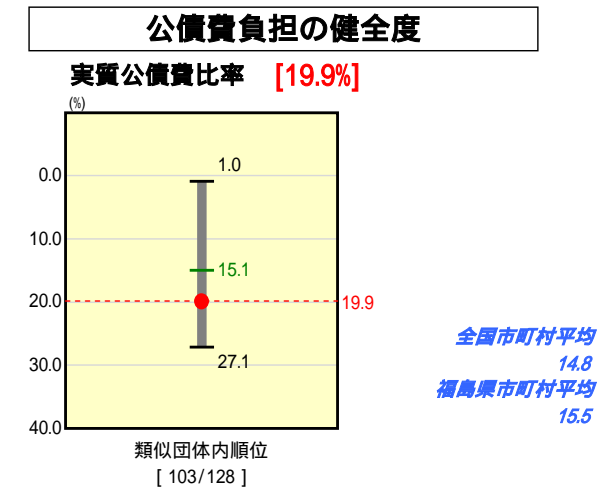
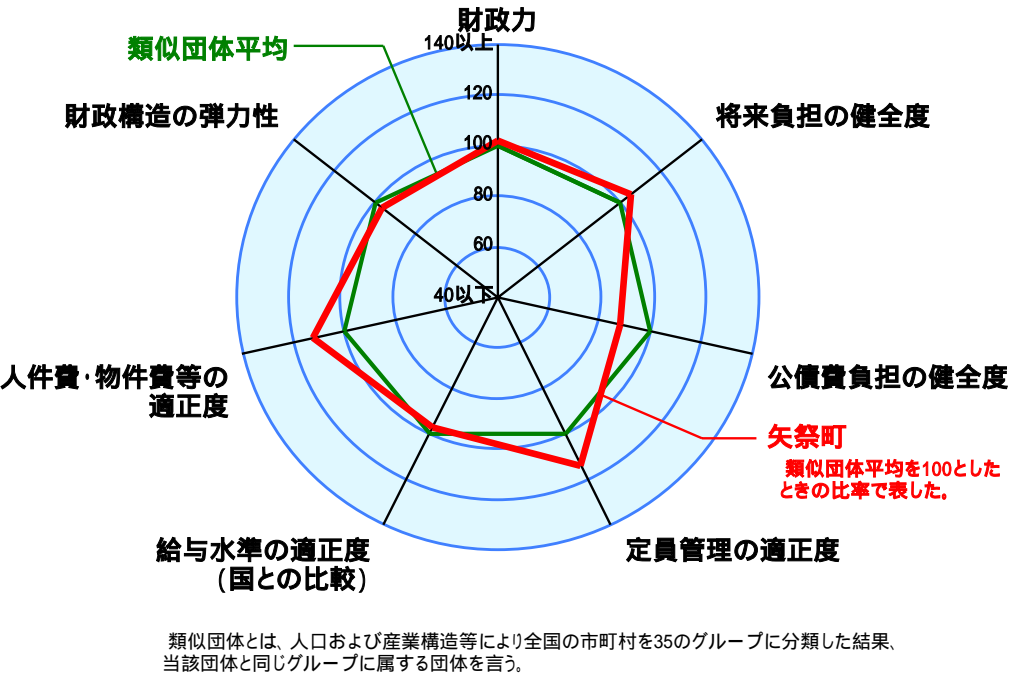
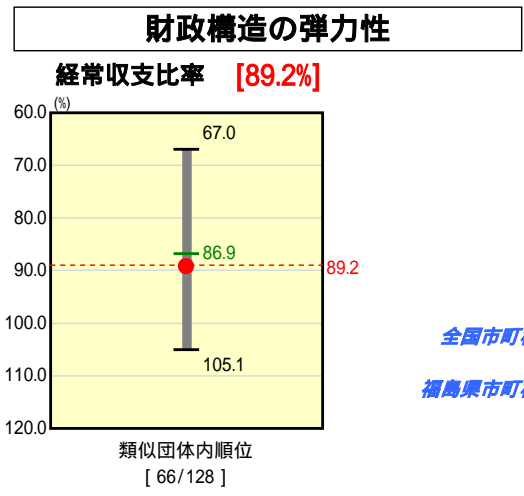
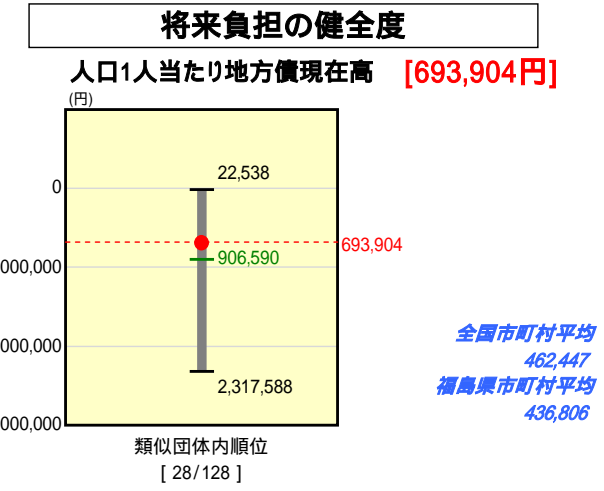
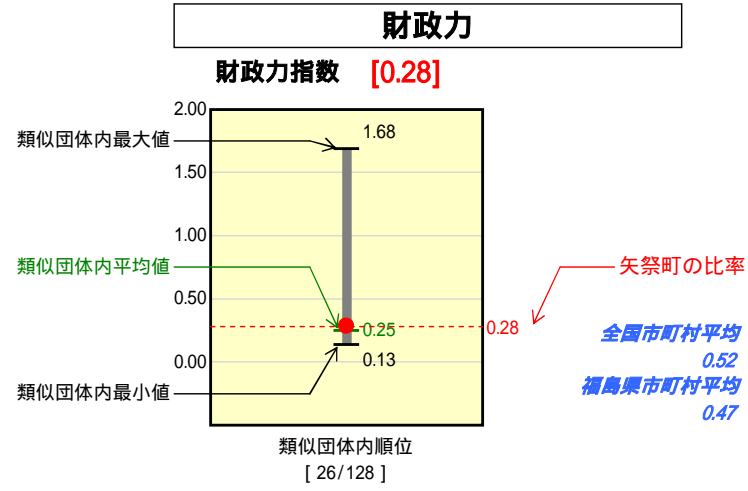


# 市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

## 福島県 矢祭町

人口	6,965人	(H18.3.31現在)
面積	118.22	km <sup>2</sup>
歳入総額	3,213,516	千円
歳出総額	3,107,799	千円
実質収支	105,717	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**財政力指数**：単年度指数で平成16年度0.25、平成17年度0.35、平成18年度0.37と年々上昇している。今後も法人税、町民税等の増により平成19年度には0.40になる見込である。

**経常収支比率**：歳入については、交付税から町税への移行をすすめている。歳出については人件費と公債費で約60%を占めている。人件費は退職者不補充により平成19年度から平成21年度までの3ヵ年で14人削減する。公債費は平成18年度に繰上償還(約4億4千万円)を実施した。以上のように、今後も経常一般財源の歳出を抑制し、平成22年度に70%台になる見込みである。

**実質公債費比率**：本町、財政改革の課題である実質公債費比率は3ヵ年平均で19.9%と基準である18.0%を超え起債許可団体になっている。そこで平成18年度に約4億4千万円の繰上償還を実施し、年間償還額(元金)を平成18年度6億1千万円から平成19年度5億1千万円と1億円を軽減した。また、年間の借入額(過疎債)を3億円以内で発行すれば、平成21年度に基準の18.0%を下回り17.3%になる見込である。

**人口1人当たり地方債現在高**：大規模事業が終了しハードからソフトへのシフトチェンジにより年々地方債現在高は減少している。平成18年度に繰上償還を実施したため、平成19年度末で1人当たり630千円に減少する。

**ラスパイレズ指数**：平均年齢の上昇や給与表の見直し等により前年度より1.9ポイント上昇した。今後は退職時特別昇給の見直し等により、よりいっそうの給与の適正化に努める。

**人口1,000人当たり職員数**：退職者不補充により平成19年度74人、平成20年度70人、平成21年度65人と職員数は減少していく。今後も同様の方針を継続していくが、更なる行政サービスの向上を目指し行政改革に努める。

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額**：類似団体と比較すると平均を下回っているが、自立する町づくりとして行政コストを意識し、よりいっそうの行政改革に努める。